

数字で見るワコム製品の環境配慮

個装箱の印刷方式と使用インキ

	個装箱	
	印刷方式	インキ
Wacom Movink* (DTH135)	オフセット印刷	UVインキ
Wacom One 13 touch (DTH134)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom One 12 (DTC121)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom One M (CTC6110WL)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom One S (CTC4110WL)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 27 (DTH271)	オフセット印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 22 (DTH227)	オフセット印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 17 (DTH172)	オフセット印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 27 Stand (ACK64801KZ)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 22 Stand (ACK64802KZ)	フレキソ印刷	大豆油インキ
Wacom Cintiq Pro 17 Stand (ACK64803KZ)	フレキソ印刷	大豆油インキ

*DTH135は、印刷文字が小さいため、大豆油インキでは印刷品質を確保できず、UVインキを使用しています。

※大豆油インキは、石油系の溶剤を使用したインキと比べて生分解性があり、VOC（揮発性有機化合物）の排出が少ないため、環境負荷低減に寄与すると言われていました。

※フレキソ印刷は、インキの使用量が少なく、その分インキの乾燥にかかるエネルギーを抑えることができるので、CO2削減が可能です。

また、大豆油インキを含め、VOCの排出量が少ない水性インキを使用できるため、環境に優しい印刷方式と言われていました。

ただ、精細な印刷が必要な部分には向かない印刷方式ですので、それらの部位にはオフセット印刷を使用しています。